

2025大阪公立大学

日本語弁論大会



2025年

11月3日 (月・祝)

10:00~12:00

会場:大阪公立大学

森之宮キャンパス4階 ライブラリーイベントホール

弁論テーマ：多文化共生社会の実現

多文化共生社会の実現について、
日本の学生と留学生がどのように捉え、感じているのか、
両者の視点が交わる合同チームによるスピーチは必聴です！
学生たちによる熱のこもった発表と、
チームで織りなす多様な価値観のぶつかり合いにご期待ください！

◆◆◆ 皆さまのご来場をお待ちしております！ ◆◆◆

開場時間 9:30 開始時間 10:00

本日は写真撮影および録画をします。

写真・録画は大学の広報などに使用する場合がありますのでご了承ください。

主 催： 大阪公立大学 国際教育センター 後 援： 大阪公立大学教育後援会
お問合せ： 大阪公立大学 国際教育担当 Tel.06-6167-1541 E-mail: gr-kyik-event@omu.ac.jp

2025大阪公立大学日本語弁論大会

出場チーム紹介

1

共生が”当たり前”の社会へ

岡本 温（日本）
小山 創平（日本）
陳 敏娜（中国）
Thomas David LITTEL FORTUNA（フランス）

2

共に多文化な未来を 築いていこう

山邊 愛梨（日本）
小澤 祈和（日本）
Ron Rothana（カンボジア）
Soumya Singh（インド）

3

日本における 多様な食文化の共生

林 馨怡（中国）
簀本 浩大（日本）
王 奕人（台湾）
John Yogi WEBER（ドイツ）

4

ベトナム・インドの現状を 把握し、ドイツの事例に 学ぶ多文化共生の実現

小久保 風希（日本）
Ngo Minh Thu（ベトナム）
Nirbhay Singh Shekhawat（インド）
Jonas Alexander Kroll（ドイツ）

5

「ちがい」を楽しむ教室 ～ひとつのテーブルを囲んで～

Diener Alexie（ドイツ）
Mina Ilies（フランス）
中尾 壮良（日本）
中元 晃（日本）

6

万博から考える 多文化共生社会の実現

吉田鷹次郎（日本）
Maria Patricia Guzman Flores（メキシコ）
Tran Thanh Toan（ベトナム）
Navelyn Siajes（アメリカ）

司会: 吉田 萌恵（日本） イリヤ アイシャン（中国）